

# 第4講（番外編）高橋財政について

2025年10月17日

島澤諭  
(関東学院大学経済学部)

# 昭和恐慌

- 1927年3月、金融恐慌発生
  - 片岡直温大蔵大臣（第1次若槻礼次郎内閣）の国会での「失言（東京渡辺銀行がとうとう破綻を致しました）」を契機に、銀行の取付けが相次ぎ、金融恐慌が発生
- 1929年10月24日、世界恐慌発生
- 同年7月、浜口内閣（浜口雄幸総理・井上準之助大蔵大臣）成立。
  - 旧平価による金本位制に復帰するため極端なデフレ政策を実施。
- 1930年1月、金解禁
  - 世界恐慌が日本にも波及し、金解禁によるデフレ政策と重なって日本経済は深刻な不況に見舞われ、銀行や企業の休業や倒産が続出し失業者が急激に増大
- 1931年9月、満州事変
- 同年12月、犬養内閣成立（犬養毅総理・高橋是清大蔵大臣）
  - 金輸出再禁止、金本位制を廃止

# 高橋財政の特徴

・ケインズに先んじたケインジアン高橋是清大蔵大臣

- ① 景気の低迷の原因を需要不足と判断して、財政面から景気刺激のための政府支出拡大 = **有効需要創出**を行う
- ② そのため財源を**赤字公債**の発行に求める（1932年6月）とい  
う、それまでの**均衡財政主義**の原則からの逸脱を敢行
- ③ 赤字公債を直接日本銀行に引き受けさせる（1932年9月）  
ことで、公債消化面での懸念を無くし、
- ④ 通貨供給の増加の下で、一層の低金利への誘導によって、公  
債依存の財政の負担を軽減した。
- ⑤ 金輸出再禁止後の為替市場に対しては、それまでの為替支持  
政策を放棄して**円安**の進行を放任した。

# 国債発行額の推移

表3 新規公債発行方法別の推移

(100万円)

年度	発行額 (A)	日銀 引受 (B)	預金部 引受 (C)	郵便局 売出 (D)	シ団 引受	B/A (%)	C/A (%)	D/A (%)
1931	191	—	191	—	—	—	100	—
1932	772	682	67	—	—	88.3	8.7	—
1933	839	753	86	—	—	89.7	10.3	—
1934	830	678	152	—	—	81.7	18.3	—
1935	761	661	100	—	—	86.9	13.1	—
1936	685	565	120	—	—	82.5	17.5	—
(小計)	3,887	3,339	525	—	—	85.9	13.5	—
1937	2,230	1,661	350	118	100	74.5	15.7	5.3
1938	4,530	3,275	780	475	—	72.3	17.2	10.5
1939	5,516	3,519	1,500	496	—	63.8	27.2	9.0
1940	6,884	4,393	1,890	601	—	63.8	27.5	8.7
1941	10,191	7,318	2,150	722	—	71.8	21.1	7.1
(小計)	29,352	20,168	6,670	2,413	100	68.7	22.2	8.2
1942	14,259	10,068	3,050	1,141	—	70.6	21.4	8.0
1943	21,147	13,945	5,900	1,302	—	65.9	27.9	6.2
1944	30,076	19,010	10,400	666	—	63.2	34.6	2.2
1945	33,431	21,359	11,923	149	—	63.9	35.7	0.4
(小計)	98,913	64,382	31,273	3,258	—	65.1	31.6	3.3
合計	128,265	84,550	37,943	5,671	100	65.9	29.6	4.4

注) 合計は、1937~45年度の合計。

出所)『昭和財政史』第6巻(国債), 173, 343, 470ページ, より作成。

# 政府債務の推移

(単位: 百万円)

昭和年	政府債務の対G N P 比率			国債利子と歳入		
	政府債務 (年度末) (A)	名目G N P (暦年) (B)	A/B (%)	国債利子 (年度間) (C)	経常歳入 (年度間) (D)	C/D (%)
2	5,986	16,293	36.7	259	1,485	17.4
5	6,843	14,671	46.6	299	1,422	21.0
6	7,053	13,309	53.0	300	1,315	22.8
7	7,911	13,660	57.9	316	1,287	24.6
8	8,917	15,347	58.1	361	1,391	26.0
9	9,780	16,966	57.6	394	1,343	29.3
10	10,525	18,298	57.5	436	1,405	31.0
11	11,302	19,324	58.5	428	1,562	27.4